

メイソン・キム 著 阿部昌樹・全泓奎・箱田徹 監訳

東アジア福祉資本主義の 比較政治経済学

社会政策の生産主義モデル



東アジア諸国における 福祉レジームの新たな見取り図！

本書は、自国の経済成長を最優先しつつ福祉給付を実施する「生産主義的福祉」として共通している東アジア 11 カ国の福祉レジームが、雇用者と被用者の「自助努力」に福祉給付を委ねる「市場型」／国家財源からの福祉給付受給者を徐々に拡大する「包摂型」／両者を混在させた「二元型」の3つに分岐してきていることを解明している。そして、この分岐をもたらした要因として、国際市場との関わりや経済危機等の経済的要因と民主化の進展という政治的要因とを、統計的手法を用いて析出するとともに、事例研究として、包摂型の韓国、市場型のシンガポール、二元型の中国の福祉制度の実態を詳細に分析している。東アジアにおける福祉レジームの近年における変化を、初めて体系的に明らかにした実証研究である。

A5判・並製・224頁・本体 2600 円（税込 2808 円） ISBN978-4-7989-1541-8 C3036

特別割引注文書（東信堂直接注文のみ特価、公費購入可能）

東アジア福祉資本主義の比較政治経済学 税込定価 2808 円→税込特価 2200 円 冊

※この注文書で直接東信堂宛（FAX：03-3818-5514 メール：tk203444@fsinet.or.jp）ご注文いただいた場合は、特別割引価格にてお送りいたします（送料1冊400円。ただし、合計3冊以上御注文の場合は送料小社負担。海外に送る場合は実費を負担いただきます）。お支払いは書籍到着後同封請求書にてお願いいたします。また全国どこの書店からでも注文可能です（その場合は定価販売となります）。メール（tk203444@fsinet.or.jp）でご注文頂く場合は、「チラシを見た」と書き添えていただくだけで結構です。

申込者氏名 _____ 請求先：ご本人・その他（ _____ ）

ご住所（送付先） 〒 _____ 電話番号（ _____ ）

目次：東アジア福祉資本主義の比較政治経済学

はじめに
訳者はしがき
略語一覧
訳者一覧

第1章 東アジア福祉国家への視座

1. 東アジア福祉国家という争点
2. 本書の概要
 - (1) 生産主義的福祉主義の三つのモデル
 - (2) 経済開放度
 - (3) 政治的圧力
3. 用語、範囲、および分析の方法
4. 本書の構成

第2章 東アジア福祉国家の制度的多様性

1. 比較の視点から見た東アジア福祉国家
 - (1) 東アジアにおける社会福祉への政府支出
 - (2) 生産主義的福祉資本主義
 - (3) 継続と変化
2. 生産主義的福祉主義の制度的分岐
 - (1) 分岐の諸次元
 - (2) 分岐の測定
 - (3) 生産主義的福祉資本主義の三つのモデル
3. 経験的検証—クラスター分析
 - (1) 変数
 - (2) 分析方法とデータ
 - (3) 分析結果とその検討
4. 小 括

第3章 何が東アジア福祉国家に多様性をもたらすのか

1. 福祉国家発展についての諸理論
 - (1) 福祉国家の経済理論
 - (2) 福祉国家の政治理論
2. 生産主義的福祉主義を分岐させる要因
 - (1) 経済開放度
 - (2) 政治的圧力
3. 実証的検証—クロス・セクション時系列分析
 - (1) 変数
 - (2) 分析方法とモデルの特定化
 - (3) 分析結果とその検討
4. 小 括

第4章 生産主義的福祉資本主義の三つの事例

1. 韓国—包摂型生産主義的福祉
 - (1) 韓国における包摂型生産主義的福祉の発展

- (2) 韓国における包摂型生産主義的福祉の政治経済学
2. シンガポール—市場型生産主義的福祉
 - (1) シンガポールにおける市場型生産主義的福祉の発展
 - (2) シンガポールの市場型生産主義的福祉の政治経済学
3. 中国—二元型生産主義的福祉
 - (1) 中国における二元型生産主義的福祉の発展
 - (2) 中国における二元型生産主義的福祉の政治経済学

第5章 東アジア福祉国家のこれまでとこれから

付 録
参考文献
謝 辞
索 引